

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成23年9月8日 第52号

浜田市農林業支援センター

はじめに

今年は年明けの豪雪に始まり、地震、津波、原発事故、台風、豪雨と、本当に災害の多い年となりました。テレビで放映される光景を見るたび、被災地の皆さんの心中を察し心が痛みます。

今回台風12号で被災された皆さんに対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、多くの被災地の一日も早い復旧・復興を願っております。

(浜田市農林業支援センター長 酒井 憲正)

1. 各支援チームからの話題

● 認定農業者支援チーム (担当: ^{まつい いなだ}松井・稲田)

認定農業者の有限会社KKNと合同会社あぐりこるWESTが運営する「**きんた農園ベリーネ**」で、今年も甘みが乗った、美味しいピオーネができました。

9月3日から始まった**収穫体験**は、来園者がピオーネをハサミで枝から切り離し、重さを量って代金を支払うという仕組みです。広いハウスの中から自分の目で選び、心を込めて摘み取った一房を、大切な人に贈ってみてはいかがでしょうか。

収穫体験は**予約不要**で、10月上旬まで楽しむことができますが、ピオーネがなくなり次第終了となります。さあ、今すぐベリーネに急ぎましょう！

ピオーネの収穫体験がスタート！



★ 新規就農者支援チーム (担当: ^{いなだ やまおか}稲田・山岡)

農業研修が始まります



▲研修の様子

浜田市では「**ふるさと農業研修制度**」及び「**弥栄自治区農業研修制度**」で、新たな担い手の育成支援を行っております。このたび、ふるさと農業研修生として**2名**、弥栄自治区農業研修生として**1名**の方が、10月から研修を開始することになりました。自営就農を目指すため、それぞれ施設野菜や赤梨、露地野菜などを研修されます。なお、弥栄自治区の1名は、初の兼業農業研修生となります。先般、それぞれの制度において面接が行われ、関係機関や研修先から農業の厳しさや、研修以外でも集落やご近所付き合いが重要であることが伝えられました。研修生はこれからの生活に期待を膨らませつつ、厳しい現実には負けないよう思いも新たにしておられました。当支援センターでは、これからの浜田市の農業を担う研修生を今後も応援していきます。

■ 集落営農組織支援チーム (担当: ^{かまはら やまおか}鎌原・山岡)

いわみ中央集落営農組織連絡協議会

8月10日にJAいわみ中央のふれあいホールで「**いわみ中央集落営農組織連絡協議会通常総会**」が開催されました。

総会のあと、研修会があり、島根県農業技術センターの今井普及員による、島根県内の集落営農の現状と今後の対応について、また、西部農林振興センターの中尾普及員からは、浜田圏域における就農受け入れモデルの提案など、集落営農について幅広い内容で講演がありました。

今後の活動として、先進集落営農組織の視察などの検討を行っていく予定にしております。



2. 西条柿の視察に行ってきました！



8月18～19日、**奈良県五條市（五條吉野地区）**における柿栽培の視察研修会が行われ、いわみ中央西条柿生産組合をはじめ支援機関が参加しました。五條吉野地区では古くから柿栽培が盛んであり、昭和51年から国営開発事業により農地造成等が行われ、1000ha以上の広大な面積で栽培されています。当地区における灌水設備・ハウス柿などの生産現場や、選果場などの出荷販売機関を視察しました。最後には兵庫県尼崎市の「いかりスーパーマーケット」を訪問し、店内視察や役員との意見交換を行い、消費者を常に意識した生産を心がけるようアドバイスをいただきました。五條吉野地区の規模の大きさには一同驚きましたが、これからも良い柿を作っていこうと意識が高まり、有意義な視察となりました。当支援センターでは、引き続き関係機関一体となって西条柿の生産振興を支援していきます。



3. 「人材育成講座」のご案内（受講料無料）

浜田市と島根大学生物資源科学部の連携企画として、農業や食品製造に携わる事業者の方を対象とする『**人材育成講座**』が以下のとおり開講されます。

◎第1回『島根県内の農林業の活性化を考える～逆転の発想で～』

日時：10月3日（月）午後4時～6時

◎第2回『県内農産物を用いた加工品とその機能性について』

日時：10月24日（月）午後4時～6時

◎第3回『超高性能分析機器を用いた食品成分の測定法の確立と新商品開発への応用』

日時：11月18日（金）午後4時～6時

※ 会場はいずれも浜田合同庁舎（5階 中会議室）です。

※ 3回を通しての構成となっていますので、原則、全講座の受講をお願いします。

詳細は別紙チラシのとおりです。参加を希望される方は、9月26日（月）までに、はまだ産業振興機構（Tel25-8717）にお申し込みください。

4. くだものの秋、到来！

浜田市の特産果樹である**いちじく**と**ピオーネ**が収穫シーズンを迎えています。毎年の恒例となっている各生産組合主催の**販売促進イベント**が開催されますので、ぜひお出かけください。（問い合わせ先：JAいわみ中央 生産指導課 Tel22-8818）

《いちじく祭り》

■日時：9月16日（金）午前10時～12時

■場所：きんさい市場黒川店（黒川町）

■内容：いちじくとジャムの試食・販売



《ピオーネ祭り》

■日時：9月24日（土）午前10時～午後4時

■場所：リフレパークきんたの里（金城町）

■内容：ピオーネの即売、ビンゴゲーム、石見神楽など



○当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様には配信しています。

○ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町 3741 (JAいわみ中央本所分館2階)

TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.shimane.jp

人材育成講座

対象

農業・食品製造に携わる事業者の方

申込方法

下欄の申込書をFAX(0855-25-8845)にてお送りください

申込締切

9月26日(月)

定員

40名程度

受講料
無料

浜田市と島根大学生物資源科学部は、平成22年10月に包括的連携協定を締結し、人材育成や農林水産業の振興、地域資源の活用等の分野で連携を進めております。今般、農林水産業や食品加工業の従事者の方を対象に第2回となる「人材育成講座」を開講することになりました。

第1回は、山岸准教授から「島根県内の農林業の活性化を考える～逆転の発想で～」について、第2回は、松本准教授から「県内農産物を用い

た加工品とその機能性について」、第3回は、秋廣助教と古田助教から「超高性能分析機器を用いた食品成分の測定法の確立と新商品開発への応用」についてお話をいただきます。

新商品開発に向けて何か一歩を踏み出したい方、浜田市の農林業や食品加工業に新しい視点を取り入れたい方、講座を通じて一緒に考えませんか。多くの方々のご参加をお待ちしております。

第1回

10月3日(月) 16:00~18:00
会場/浜田合同庁舎 5階 中会議室

第2回

10月24日(月) 16:00~18:00
会場/浜田合同庁舎 5階 中会議室

第3回

11月18日(金) 16:00~18:00
会場/浜田合同庁舎 5階 中会議室

議題

島根県内の農林業の 活性化を考える ～逆転の発想で～

従来は「大規模、画一化、工業的、単作化、外部資材依存」など効率やスピードを重視してきました。今後の農林業のあり方を考える上で、「効率・スピード」路線に加え、少し発想を変えて、地域の特殊性や地域文化を大切にすることを紹介したいと思います。



生物資源科学部
農業生産学科
准教授

山岸 主門 氏

議題

県内農産物を用いた加工品と その機能性について

県内で生産した農産物を加工品にして高収益を得ている事例がいくつかあります。今回は、そのうちのアンボ柿(干し柿)、ワイン、柿葉茶、柿渋ドリンク、発芽玄米等について、事例紹介とその機能性について解説します。



生物資源科学部
附属生物資源教育研究センター
准教授

松本 敏一 氏

議題

超高性能分析機器を用いた 食品成分の測定法の確立と 新商品開発への応用

島根大学生物資源科学部は、日本に十数台しかない超高性能分析機(LC-TOF/MS/MS)を有しております。この機器を使えば食品中に含まれるさまざまな成分を測定することが可能です。本講演では、食品成分の分析の意義や分析方法を概説し、成分分析に基づいた新商品の開発や地域ブランド開発への応用についてご説明致します。



生物資源科学部 生物科学科 助教
秋廣 高志 氏



生物資源科学部 生命工学科 助教
古田 賢次郎 氏

第1回～第3回を踏まえた総合討論

□主 催/浜田市、島根大学生物資源科学部

□お申し込み・お問い合わせ/はまだ産業振興機構 担当: 竹中・大辻
浜田市片庭町254 島根県浜田合同庁舎2階 TEL.0855-25-8717 FAX.0855-25-8845

申 込 書

会社名	住 所	TEL () -
		FAX () -

投 稿	氏 名	電子メール
①		
②		
③		

●お申し込みについて、3回をとおしての構成となっておりますので、原則、全講義の受講をお願いします。都合により欠席される場合は、事前にご連絡願います。
●個人情報取り扱いについて、ご記入いただいた個人情報は、本講座に関する業務にのみ利用し、その他の目的には利用いたしません。